

# 葛飾の 協働は

# スゴイ!

＼ 葛飾の協働はスゴイ! ／

## 葛飾区協働事例集

発行日：令和3年3月

発行：葛飾区

〒124-8555 東京都葛飾区立石 5-13-1

電話 03-3695-1111 (代表)

<http://www.city.katsushika.lg.jp>

編集：葛飾区政策経営部政策企画課  
電話 03-5654-8177 (直通)

取材・編集・デザイン：株式会社 Jリポート



2021年版  
葛飾区協働事例集

## 葛飾区協働事例集の発行にあたって



葛飾区は、人情にあふれ、地域内での人と人とのきずなが強い土地柄です。そのため、かねてよりさまざまな人や団体、工業、商業、農業をはじめとする区内産業に携わる方々などにより、地域を良くしようとする活動が連携して行われてまいりました。

このきずなによる活動は、現在に至っても脈々と受け継がれています。この特色を大切にするとともに、さらに大きく発展させて、本区と関わりのある方々や団体、事業者の皆様がそれぞれの特色を生かして協働することにより、地域を良くしようという活動はより一層の効果をあげることができます。

そして、この協働の取組が広がり、積み重ねられていくことにより、「夢と誇りあるふるさと葛飾」を築くことができると考えています。

現在もさまざまな形で協働による素晴らしい活動や事業が活発に行われています。そのごく一部ではありますが、皆様にご紹介したいと考え、13団体に取材をさせていただきました。

今回で7冊目の発行となりますが、ご紹介した方々をはじめ、各方面の皆様からの反響も大きく、喜んでいただいております。今年も、この事例集により、本区で行われている協働の取組やそれに携わる方々の熱い思いなどを皆様にお伝えし、一人でも多くの方に地域を良くする活動に関心を持っていただき、また、参加していただけるようになればと考えております。

最後になりますが、本事例集の作成にあたって取材にご協力いただいた皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。

令和3年(2021年)3月  
葛飾区長 青木 克徳

## 葛飾らしい協働



葛飾区における協働とは、特定の目的に向けて葛飾区と連携するものに限らず、「葛飾区をより良いまちにしようとする活動すべて」を広く協働としてとらえています。

つまり、さまざまな活動をする人や団体などが、地域を良くしようという思いを持ち、お互いに理解・尊重しながら活動することが、葛飾区をより良いまちにしていくための一歩になります。

皆さん一人ひとりが考える「葛飾区をより良いまちにしようとする活動」を、共に進めていきましょう。



# 目次



- P.19 リアル「人生ゲーム」で商店会おこし  
「街と人」「店と人」の出会いで購買を促す  
青戸商店会連合会
- P.21 ご存知ですか？わが街自慢の伝統産業  
「職人の技」が根付いています！  
葛飾区伝統産業職人会
- P.23 ごみを削減！リデュース・リユース・リサイクル  
+（プラス）もったいない精神の普及を！  
かつしか3Rサポーターの会
- P.25 障害者の企業内就労訓練  
「現場で仕事をする体験」から自立へ！  
ミマスクリーンケア株式会社
- P.27 ひきこもりの若者に就労支援！  
高齢者に3輪自転車で外出支援！  
NPO法人みらくる
- P.29 公共交通の役割を超え、情報発信！  
地域の魅力発信・開発で  
区内への誘客に貢献  
京成電鉄株式会社

## ● 人材育成課からのお知らせ

- P.31 採用2年目職員の「協働研修」をご紹介します！



## ● 協働推進担当からのお知らせ

- P.33 葛飾区職員出前講座
- P.35 葛飾区における協働事例を  
YouTube や DVD でご覧いただけます
- P.36 葛飾区公式協働ホームページ 葛飾みんなの協働サイト
- P.37 葛飾協働まちづくり表彰
- P.39 協働のまち葛飾 下町川柳コンクール
- P.41 ボランティア・地域貢献活動センター



- P.1 葛飾らしい協働
- P.2 区長あいさつ
- P.3 目次

- P.5 葛飾を盛り上げたいメンバーが集結！  
大人気！音楽&ダンスフェスタ  
NPO法人  
かつしか若手産業人会
- P.7 華やかに！文化・芸術を広める  
葛飾芸術・文化の祭典にぎわう！  
葛飾区文化協会
- P.9 有機農業の体験  
田植え 稲刈り いもほり 味噌作り  
週末ファーマーに大人気！  
葛飾田んぼ倶楽部
- P.11 地域住民の輪を広げる場所づくり！  
新小岩いきいき交流まつり  
新小岩学び交流館利用者協議会
- P.13 ふれあい支え合い助け合う  
福祉・ボランティア・医療・行政が連携  
地域全体の関係づくりを！  
南綾瀬小地域福祉活動  
推進委員会
- P.15 高齢者に多い  
「つまずき」や「ふらつき」を予防  
公園にうんどう器具を常設  
うんどう教室
- P.17 高齢者のつまずき・尿漏れなどが改善  
内臓ストレッチで健康維持を！  
リフレッシュ体操教室



水元公園WAKATEフェスタ

盛り上がってます！  
野外ステージ！



吹奏楽演奏



ストリートパフォーマンス



ストリートダンス

大人気！音楽&ダンスフェスタ

葛飾を盛り上げたいメンバーが集結！

NPO法人かつしか若手産業人は、葛飾に住むことに誇りと愛着を持ち、まちを盛り上げたいというメンバーが集まっています。このまちに来る人たちにまた来たい、住んでみたいと思ってもらえることを目指し、音楽&ダンスを中心としたイベントを数多く行っています。

主な活動の一つが、毎年11月に主催している「水元公園WAKATEフェスタ」です。野外ステージでは、地元のミュージシャンや中学・高校の吹奏楽部などが競演。ダンスコーナーでは、幼稚園児から社会人までの地元のチャダンスグループやダンススクール生徒などが、迫力あるパフォー

マンスを披露して大いに盛り上げています。会場では、コマや割り箸鉄砲などの昭和の遊び体験やフリーマーケットも開かれ、焼きそばやホットドッグなどの屋台も出店。第19回(令和元年)には、区内外から1万人を超える人が訪れ、大変にぎわいました。

また、ショッピングモール・アリオ亀有では、隔月に音楽イベント「かめありフェスティバル」を開催し、こちらも好評です。さらに、商店会などと連携し、立石ぴいこ音楽祭、下町ライブin堀切などにも協力しています。かつしか若手産業人は、こうした活動で地元中小企業や商店会の活性化に貢献しています。



出店やフリーマーケットが並ぶ会場



昭和の遊び体験



高校生ボランティアが活躍！



かめありフェスティバル



多くの方がご来場くださり、イベントを楽しみにしてくれているので、やりがいを感じます。

水元公園WAKATEフェスタのステージでは、地元の学生にも出演してもらっています。出演したバンドの学生は、「思い切り声を出せて、気持ちよかった」などと言ってくれます。普段、公園では大きな音が出せないで、観客の皆さんも迫力ある音楽を楽しんでいますよ。

水元公園は、都内一の大きな水郷公園ですが、初めて来たという人も多いです。イベントに来た家族連れが、「楽しかった」「いいところなので、今度はピクニックに来よう!」と言っているのを聞くと、とても嬉しいです。

イベントの当日は、地元の高校生ボランティアや関係団体などの地域の皆様にご協力いただき、開催しています。毎年、多くの方がご来場くださり、イベントを楽しみにしてくれているので、やりがいを感じます。

節目となる第20回(令和2年)は、残念ながらコロナ禍で来年度に延期しました。今まで以上に魅力あるイベントにするので、ぜひ皆さんで来てください。

特長1

「水元公園WAKATEフェスタ」「かめありフェスティバル」を主催

特長2

音楽&ダンスを通じて葛飾の活性化を目指す

特長3

「立石ぴいこ音楽祭」「下町ライブin堀切」など区内のさまざまなイベントに協力



会長 昼間 さやかさん



葛飾区文化協会常任理事の皆さん

加盟団体  
 葛西囃子保存会 / 葛飾区吟剣詩舞道連盟 / 葛飾区日本舞踊連盟 /  
 葛飾区俳句連盟 / 葛飾区民謡民舞連盟 / 葛飾区華道茶道会 /  
 葛飾区書道連盟 / 葛飾短歌会 / 葛飾区謡曲連盟 / 葛飾区囲碁連盟 /  
 葛飾区民謡協会 / 葛飾川柳連盟 / 葛飾区将棋連盟 / 葛飾盤景会 /  
 葛飾区写真連盟 / 葛飾区新舞踊連盟 / 葛飾三曲協会



- 特長1 区民の文化芸術活動への関心と参加意欲の喚起
- 特長2 区民総合芸術祭典、区民文化祭の開催
- 特長3 初心者を対象にした文化芸術講座を随時開催

この活動は64年続いてますが、やはり伝統文化を愛しているから続くんですよ。

協会設立当時から参加している日本舞踊連盟は、区内にお住まいの先生方が、昔からの格のある踊りを、区民総合芸術祭典などで発表しています。ええ、好評ですよ。そういうものが人気があるんですね。新舞踊連盟は区民文化祭で、「このごろ出歩かずに家にいるので、今日はとても良かった。いい踊りを見せてもらいました」という反響をいただきました。出演者も舞台の上でいきいきと発表していて、客席との一体感がありました。

華道茶道会では「茶道は、昔やっていたからまた始めたい」という方や、「華道を、あの先生に習いたい」という方が多いです。

この活動は64年続いていますが、やはり伝統芸能文化を愛しているから続くんですよ。好きなんですよ。自分たちも高齢化していますが、今日一日を元気で、そして明日一日を元気で、という気持ちを強く持っていないといけない。高齢化社会を前向きに生きたいと思っています。



副会長 花柳 紫泉さん  
 会長 宮澤 香雄さん

葛飾区文化協会は、昭和32年に活動を開始し、60年以上にわたるり区や区教育委員会との協働で区民文化の向上に貢献しています。現在、加盟団体は葛西囃子保存会や葛飾区吟剣詩舞道連盟など17団体です。古くから伝わる文化・芸術を守り、伝承することに力を入れてきました。

主な活動としては、毎年6月に「葛飾区民総合芸術祭典」、10月に「葛飾区民文化祭」を開催しています。共に、かつしかシンフォニーヒルズ、テクノプラザかつしかなどで開かれ、伝統芸能の葛西囃子や日本舞踊、謡曲、三曲などをはじめ、民謡民舞や俳句・短歌・川柳、華道、書道、お茶席、

囲碁将棋、盤景、写真展などが各会場で発表・展示されます。区民の熱演や力作がそろい、各会場を埋め尽くした大勢の来場者を楽しませていきます。また、「かつしか盆まつり」では、日本舞踊連盟と新舞踊連盟が中心となって参加希望者に対する踊りの指導や、踊りの披露なども行い大人気です。

この他、葛飾区文化協会では、年間を通じて、初心者を対象とした囲碁講座、吟詠教室などの「文化芸術講座」を、団体ごとに随時実施。区民文化のすそ野を広げるため尽力しています。

さらに年2回、高齢者施設などの慰問活動なども行い、喜ばれています。

華やかに！文化・芸術を広める  
 葛飾芸術・文化の祭典にぎわおう！



田植えやいもほり体験イベントは、大人気！



収穫した野菜で作った味噌汁は格別の味です



味噌作りは、前日から大豆の準備



草取りも楽しい！



プチトマト



田植え前に土をならす



令和2年の新米

有機農業の体験

週末ファーマーに大人気！

田植え 稲刈り いもほり 味噌作り

(農業体験者)

葛飾田んぼ倶楽部は、月2回、千葉県流山市の江戸川河畔にある田んぼと畑で、米や野菜などの無農薬・有機栽培農業を実践しています。野菜は、ジャガイモ・エダマメ・ダイコンなど10種類以上を栽培しています。

さらに、葛飾区郷土と天文の博物館と協働で農業体験「農村の文化を学ぶ」田植え、稲刈り、いもほり、味噌作り」を企画・立案。一般の週末ファーマー（農業体験者）に、さまざまな農業の指導を行っています。

このイベントは大人気で、昨年1年間に延べ約200名の応募があり、抽選で選ばれた約80名が参加しました。

また、伝統的な食文化の伝承として、味噌作りや保存食作りにも力を入れています。味噌作り体験は、田んぼ倶楽部メンバーが大豆をよく洗い、一晩水につけ、煮る作業まで準備します。参加者が専門家のサポートで煮豆をつぶし、麴や塩を加えて味噌を作ります。手作り味噌はおいしいと、大変好評です。

この活動は、昭和30年代まで一般的だった葛飾の農業の歴史や文化の普及を目的としており、会員は、子どもから年長者まで幅広く、楽しく活動しています。他に、小松菜やネギ、山東菜など、葛飾の伝統品種の栽培に挑戦することも検討しています。

皆さん、農作物を作る工程を楽しんでいて、土いじりが大好きなんですね。

農作物は、毎年4月の総会で、みんなの声を聞いて作るものを決めています。人気のあるものは、トマトやナス、スナップえんどう、特に人気があるのは新玉ねぎで、生で食べられます。採れたてですから、皆さんおいしいと言って食べています。家族連れなどには、「楽しいイベントでした」とよく言われます。

初めての野菜を試してみても学んだこともあります。ゴボウは、土が固くて折らずに掘るのがとても大変でした。とうもろこしは、実がつかなくて…茎は立派に育ちましたけど(笑)。うまくいかなかったものも、また声があれば、「次はこうやってみよう」って作ることもあるんですよ。

有機野菜作りですから雑草がすごく生えて、虫がついて駆除が大変です。白菜やキャベツを作ったときは、虫にやられてホントに困りました。

中には草取りが大好きという人もいます。皆さん、農作物を作る工程を楽しんでいて、土いじりが大好きなんですね。

特長1

稲作、畑作の体験学習の実践・指導

特長2

味噌や保存食作りなど、伝統的な食文化の伝承

特長3

都市近郊農業の調査、研究および伝承(江戸時代の米作りなど)



作業リーダー 松井 正充さん

会長 平川 麻里さん



新小岩学び交流館利用者協議会の皆さん



ビンゴ大会



お弁当販売



▲手芸



▼絵手紙



手芸体験



オカリナの音色に観客もウットリ♪



新舞踊

地域住民の輪を広げる場所づくり！

## 新小岩いきいき交流まつり

新小岩学び交流館利用者協議会は、区教育委員会との協働で、毎年「新小岩いきいき交流まつり」を開催しています。

協議会のメンバーは、学び交流館を利用して24団体で、日頃の活動成果を発表する場として交流まつりを実施しています。

令和元年は、10月に2日間開かれ、新舞踊やオカリナ、合唱などのステージ公演をはじめ、絵手紙や布絵本などが展示されました。

また、模擬店でのお弁当や白玉しるこなどの販売、バザー、保健師や栄養士による健康相談・骨密度の測定なども行いました。訪れた人たちは、2日間で約1000人。ステージ公演

に拍手を送ったり、自分の健康状態をチェックしたり、それぞれ趣向を凝らしたイベントを楽しんでいました。

昭和57年から始まった「新小岩いきいき交流まつり」は、35年続く歴史ある事業で、区との協働事業の先駆けの一つです。この事業で区は、広報の掲載やチラシ・ポスターの作成・印刷などを支援しています。

その他、協議会では毎年1回は専門の講師を招いて、認知症予防講座や脳トレ教室などを行っています。

協議会の各団体は、協力・結束が強く、企画・立案は団体の代表者が集まって決めています。

できる限り交流の機会をつくり、地域のつながりを広げていくことが、ここの役割だと思っています。

「新小岩いきいき交流まつり」では、給食ボランティアをされてる方々が、手作りのお弁当や白玉団子を安く販売しています。毎年大人気で、みんな競争して買って行きますよ。お弁当目当ての人も、ステージ発表を見ていかれたり、交流のきっかけになっています。バルーン作家の方も来て、風船でトンボやブドウなど、いろいろな物を作ってくれます。子どもだけでなく、お年寄りも「すごいわ」と喜んでます。

お祭り以外にも、認知症予防の先生を招いて講座を開いたり、講師の指導で脳トレ教室などを行っています。「参考になった」「楽しかった」と大好評です。特に脳トレ教室は大人気で、口コミであっという間に定員になってしまいました。

新小岩学び交流館でのお祭りは、規模が小さいですが長く続けてきました。できる限り交流の機会をつかって、地域のつながりを広げていくことが、ここの役割だと思っています。

特長1

新小岩いきいき交流まつりの開催

特長2

新小岩いきいき交流まつりは昭和57年から続く事業で、区との協働事業の先駆け

特長3

認知症予防講座や脳トレ教室などの企画・実施



会長 伊藤 浩子さん



落語家 柳家小袁治 師匠  
漫才師 笑組さん

ふれあい  
支え合い  
助け合う

福祉・ボランティア・医療・行政が連携  
地域全体の関係づくりを！

南綾瀬小地域福祉活動推進委員会は、地域住民にとって安心して過ごせる「居場所づくり」の役割を担っています。

メンバーは、連合町会や民生委員児童委員協議会を中心に、関係団体で構成されています。

主な活動としては、年2回、出前寄席を開催しています。この出前寄席には、プロやボランティアの落語家やマジシャンが参加。毎回、会場は笑いに包まれ、大盛り上がりです。

また、月に1回、堀切5丁目の4自治町会の協力を得て、ふれあいサロン「五后(ごご)のティー」を、南綾瀬第二集い交流館で開催しています。参加費は100円

で、お茶とお菓子付き。脳トレ・福祉・介護などについて専門家から話を聞いたり、フォークダンスや踊り、健康体操などを催しています。家にこもりがちな高齢者や介護をするご家族の皆さんが、和気あいあいとおしゃべりをしながら、笑顔をあふれさせていきます。

南綾瀬小地域福祉活動推進委員会の活動は8年にわたり続いています。区社会福祉協議会が、活動に関する助成金や地域支援を行う地区担当職員を配置して支えています。

地域全体で「ふれあい」「支え合い」「助け合う」の関係づくりを目指しています。



メンバーの皆さん

「五后(ごご)のティー」を開くことで  
地域の高齢者への声かけと見守りができています。

「五後のティー」ではコーヒーにこだわっていて、一杯ずつコーヒーメーカーでいれているんですよ。おいしいと評判で、みんな必ずお代わりしていますよ。

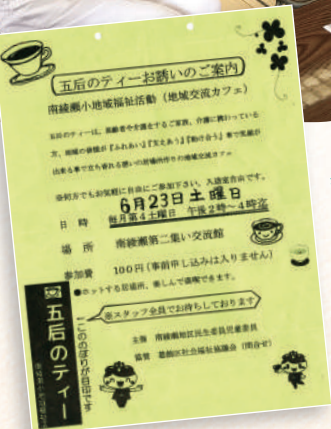
この地域は、昔から運動会や防災会など交流が盛んで、皆さん顔見知り。誰がどんな特技をお持ちかなとなくわかっていて、「五後のティー」の余興で披露してとお願いすると、皆さん快く引き受けてくれます。ご高齢の方の踊りが、味があっていいんです！とっても素敵ですよ。踊り以外にも、みんなで歌ったり、近所のお医者さんなどを呼んで、認知症や介護についてのお話をしてもらったり、さまざまな催しをしています。

また、高齢者総合相談センターから、引きこもりがちな高齢者を「五後のティー」へ誘ってほしいと頼まれることもあります。1回来ると楽しくて、毎月通ってくれています。

ご近所の方が参加者なので、最近来っていない人がいると、すぐわかります。「五後のティー」を開くことで、地域の高齢者への声かけと見守りができているんです。



みんなで歌おう！



各自治町会の  
掲示板へ  
掲出して周知

特長1  
年2回、出前寄席の開催

特長2  
月1回、ふれあいサロン「五後のティー」の開催

特長3  
ふれあい・支え合い・助け合いでつながる地域づくり



副委員長 高橋 れい子さん





こんな運動をします！

- ①つまずかないうんどう
- ②かいだんうんどう
- ③ふらつかないうんどう
- ④全身のびのびうんどう



うんどう器具の常設公園

- 青戸平和公園 ●お花茶屋公園 ●高砂北公園
- 東金町四丁目平成公園 ●間栗公園



高齢者に多い

「つまずき」や「ふらつき」を予防

公園に「つまずき」や「ふらつき」器具を常設

うんどう教室は、お花茶屋公園など5か所の公園（左ページ参照）で、それぞれ月2回、専門指導員や地域指導員、年間延べ約700人のサポートで、高齢者の「つまずき」や「ふらつき」を予防する運動を行っています。

活動は、平成23年に始まり、区の養成講座を修了した地域指導員が自主運営をしています。高齢者がいつまでも元気で自立した生活が送れるよう、習慣づけをすることが目的です。

対象は、区内在住でおおむね65歳以上、付き添いなしで公園まで来られる方です。参加費無料で、年間延べ約1400人が参加しています。

それぞれの公園には、備え付けのうんどう器具が4〜8種類あり、①つまずかないうんどう、②かいだんうんどう、③ふらつかないうんどう、④全身のびのびうんどうなどができます（※公園により器具の数が異なります）。

お花茶屋公園では参加者がグループに分かれ、地域指導員のサポートで器具を使い、足首が柔らかくなる「つまずかないうんどう」や、体が「ふらつかないうんどう」などを楽しんでいます。

それぞれの公園には、常設のうんどう器具の他に、器具の使い方や、体の動かし方、効果などの表示ボードもあり、1人で公園に行ってもうんどうができます。

このうんどうは、毎日の積み重ねが大事です。そう、習慣づけですね。日常生活に生かせれば…

参加した方に「今日は良かったです。また来ます」などと言われ、それが習慣になっていくと、とてもうれしいです。この公園に来て、みんなと同じようにやる、それだけでいいのではないかと思います。そう、習慣づけですよね。ですから、あまり難しいうんどうの仕方を教えてはけません。体の硬い方もいますから。皆さん、自主的に来るといことは、健康でありたいと思っているんですよね。

このうんどうは、毎日の積み重ねが大事です。器具を使ったうんどうで覚えた姿勢などを、心にとめておくかどうかがとても大事です。それを日常生活の中で使うことです。例えば交差点で待っている時や、買い物の途中とか。そこで成果が出るんだと思います。

地域指導員をやっていて、大変だとは思いません。うんどうをサポートした後に、血圧がかなり下がる方もいますし、私自身、病気で入院したときも、毎朝うんどうをやっていました。うんどうの習慣づけは、自分自身のためでもあるんです。

特長 1

公園に常設のうんどう器具で「つまずき」や「ふらつき」を予防

特長 2

高齢者がいつまでも元気で自立した生活が送れるよう習慣づけ

特長 3

年間の参加者は延べ約1400人 指導員の活動者数は延べ約700人



渡辺 則子さん 藤崎 哲治さん



高田講師(中央)と体操教室参加者の  
関谷光子さん(左)、影山博里さん(右)



**リフレッシュ体操教室**

- 立石地区センター別館  
毎週火曜日  
9:30～11:30
- 青戸地区センター  
毎週木曜日  
9:30～11:30



高齢者のつまずき・尿漏れなどが改善——

ないぞう  
**内臓ストレッチで健康維持を!**

リフレッシュ体操教室は、高齢者の健康維持を目的に、立石地区センター別館と青戸地区センターでそれぞれ週1回、講師の指導で「体操教室」を行なっています。令和元年度は、年間93回開催し、延べ1320人の高齢者たちが参加しました。

活動は、平成25年から始まり、高齢者や障害者など、地域のふれあい、助け合いを大切に、日常生活の中で使いやすい体づくり  
に力を入れています。

教室では、内臓ストレッチ〜呼吸体操〜リラクゼーションを約30分ずつ行います。内臓ストレッチは、正しい姿勢を意識した簡単な動きの運動です。例えば、背筋を

伸ばして、両手をズボンの後ろのポケットに入れるイメージで立つと、きれいな姿勢になります。続けていくと、バランス感覚や運動機能の維持・向上に役立ちます。

呼吸体操では誤嚥(ごえん)防止のため、大声を出したりして、口の周りの筋肉を鍛えます。最後にリラクゼーションで免疫機能の向上を図り、息を整えます。体操のメニューは、講師が毎回参加者の体調の悩みなどを考慮して考えています。

この活動は、地域と連携した自主的な介護予防活動でもあり、令和元年度からは、通所型住民主体サービスマネジメントを活用して行われています。

**最初は、体が動かないなどの不調があった方も動きやすくなった、と効果を実感してくれています。**

もともと全8回の教室だったんですが、終了後も続けたいという参加者さんがたくさんいて、今のサークル活動の形になりました。

参加者は70代80代の方が多いますが、この体操に参加した中で亡くなった方はいないんですよ。

最初は「体が動かない」「つまずきやすい」「尿漏れがある」などのさまざまな不調をもって参加された方々も、「症状が改善した」「去年よりバランスが良くなった」「体が動きやすくなった」など効果を実感してくれています。「今度は階段を2階までトントンと登りたいの!」と新たな目標をうきうき語ってくれる方もいます。

体操が終わっても、皆さんおしゃべりして、ゆっくりしていきます。また、ここに通っていると、皆さんだんだんおしゃべりになるんです。私がもっとステキな口紅してきて!と言っているのもありますけど(笑)。皆さん、この教室が張り合いになっていると言っていますよ。



講師  
高田 千恵子さん

特長1

健康寿命を延ばすことを目的に  
リフレッシュ体操教室を開催

特長2

週1回・2時間、立石・青戸の  
地区センターで教室開催

特長3

地域・行政と協働した  
自主的な介護予防活動



令和元年度の様子

ユニーク

全長3.5キロメートル 約2時間

リアル「人生ゲーム」で商店会おこし

「街と人」「店と人」の出会いで購買を促す

青戸商店会連合会は、青戸周辺の商店会のお店を、人気ボードゲーム「人生ゲーム」のマスに見立て、参加者が商店会を巡り買い物をするユニークな商店会おこしを行っています。

このイベントは、青戸商店会連合会と人生ゲームの発売元の（株）タカラトミー、葛飾区の協働事業で、毎年11月に開かれています。初めて実施された平成30年の参加者は約6000人で、昨年は1万人と大幅に増えました。

参加者は、スタート地点の青戸平和公園で専用通貨をもらい、ルーレットを回して出た数のお店に行きます。お店では、ミニゲームやゲームのストーリーの結果

で、専用通貨が増えたり減ったりします。和洋女子大学の学生が、各店舗のセールスポイントを盛り込んでストーリーを制作しています。お店で買い物をしたり、指定されたフォトスポットで撮影し、インスタグラムへ投稿したりするとボーナスがもらえます。より多くの専用通貨を獲得したチームが優勝、上位10チームに豪華商品が贈られます。

令和2年は、参加人数の縮小や一部実施方法の変更など感染症対策をしっかりと行ない、コロナ禍でありながら、無事に開催することができました。街と人、店と人の出会いで商店会がにぎわい、持続的な発展を図っています。

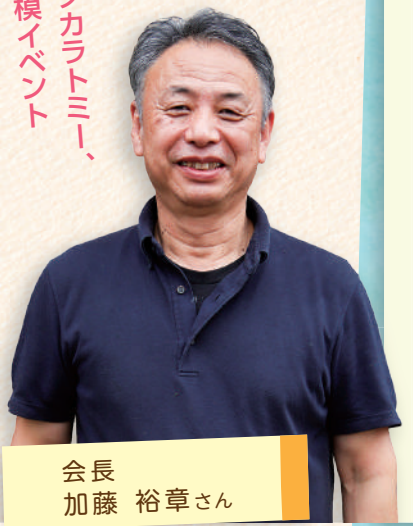
ずっと続けて「青戸って人生ゲームの町だよね」と言われるようになりたいです。

青戸には、(株)タカラトミーのオフィスがあるので、協力して何かできないかと区に相談したんです。そうしたらちょうど区も(株)タカラトミーと「リアル人生ゲーム」をやろうと場所を探していて実現しました。

第1回目から好評で「楽しかった」「また来年も参加したい」という意見が9割以上もあり、毎年参加する人もいますよ。6商店会を巡るのでたくさん歩くのですが、3歳くらいの子どもの元気いっぱい、大喜びで巡っています。商店会のお店の方も、普段来ない客層の方が人生ゲームをきっかけに買い物にくるようになったとうれしい悲鳴をあげています。

今までにない人出なので、各店舗だけでは手が回りません。地元の高校や町会と協力し合って警備などに当たり地域ぐるみでやりました。ボランティアの高校生たちは、お店の人と仲良くなって「職場体験みたい」などと楽しんでいました。ずっと続けて「青戸って人生ゲームの町だよね」と言われるようになりたいです。

- 特長1 人気の「人生ゲーム」で、商店会を活性化
- 特長2 青戸の街・店・人の魅力をアピール＆情報発信
- 特長3 青戸商店会連合会、(株)タカラトミー、区が連携・協働した大規模イベント



会長 加藤 裕章さん

# 葛飾の伝統産業



職人会の皆さん



江戸べっ甲

棕櫚(しゅろ)たわじ

東京銀器

印伝

銅おろし金

ご存知ですか？

わが街自慢の伝統産業

「職人の技」が根付いています！

葛飾区伝統産業職人会は、区内の伝統産業を盛り上げるために、工芸品の実演・販売を行い、販路の開拓などに取り組んでいます。職人会は30年程前に発足し、磨き抜かれた技を持つ伝統産業職人の皆さんで構成されています。

平成13年に立石にオープンした「葛飾区伝統産業館」では、休館日(月・火・年末年始等)以外の毎日、会員の当番制で、各伝統工芸品を展示・販売しています。職人から直接、製品の説明を聞きながら購入できるので、区外の遠方から訪れる人もいます。

多くの職人が参加する「葛飾区伝統産業職人会まつり」は、毎年、青戸のテクノプラザかつしかで



打刃物のコーナーでは持参の包丁を研いでもらったり、ターもいました。

また、令和2年9月には、柴又駅近くで「かつしか伝統工芸市 in 柴又」を催し、江戸切子や伊勢形紙などの工芸品を販売する横で、江戸べっ甲と東京銀器の細工職人が自慢の技を実演していました。

使う人のことを考えながら作品を作る！  
それが、本当に良いモノを生むことになりますから。

実演販売は、みんな楽しんでやっていますよ。職人にとって自慢の技を披露できる機会ですからね。お客さんも、面白がってこちらの説明を聞いてくれます。

昔は問屋さんが売ってくれたけど、今は自分で売らなければなりません。売らなければ仕事がないですし、後継者も育てられない訳です。とは言え、会員同士で和気あいあいと会を盛り立てています。

区が伝統産業を応援してくれて、助かります。最近では私たちの仕事風景を撮影してもらって、職人会のYouTubeチャンネルで広くPRしてます。区の伝統産業がよくわかるので、産業教育にも活用してもらえるとうれしいですね。

とにかく、職人同士でも、お客さんとの関係にしても、人と人とのつながりというか、人の輪を大事にしたいです。実は、職人みんなの力を合わせてひとつの作品を作りたいんです。それぞれの技を持ち寄って、新しい工芸品ができれば素晴らしいじゃないですか。

これからも、使う人のことを考えながら作品を作ります。それが、本当に良いモノを生むことになりますからね。



会長 柳 富治さん

特長1

伝統産業の継承とPR

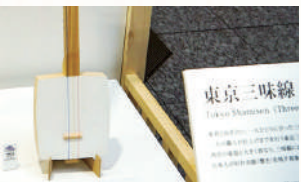
特長2

伝統工芸品の展示・販売・実演イベント

特長3

23種もの異業種の職人で構成

葛飾区産業フェアの様子



東京三味線



銅版仏画



東京手描友禅の実演



江戸押絵羽子板

江戸切子



江戸木彫刻の実演





かつしか3Rサポーターの会の皆さん



小学校での環境学習




マタニティ服などを含む洋服交換会



かえっこバザールでおもちゃの交換!



※3Rとは   
 Reduce リデュース (ごみを減らす)  
 Reuse リユース (再生利用)  
 Recycle リサイクル (再使用する)

+

リスペクト  
 Respect (敬意)

かえっこ子ども服交換会♥  
 着なくなった服を欲しい服と交換!

ごみを削減!

リデュース・リユース・リサイクル

プラス 十もったいない精神の普及を!

かつしか3Rサポーターの会は、ごみを削減するためのキーワード3R(※)とリスペクト(敬意)の精神で、ごみの削減とモノを大切にすることの普及を目指しています。

主な活動は、かつしかエコライフプラザや児童館で年4回程度行う「かえっこバザール」の開催です。いらなくなったおもちゃや衣服などを持ち寄り交換しています。前回は約300人の親子が参加し大盛況でした。子どもたちは、ゲームなどでポイントを貯め、気に入った出品物と交換し、もったいない精神を学んでいました。また、家庭の生ごみに種となるたい肥を混ぜ、土中の微生物に

よりやがて生ごみが分解され、たい肥になることを学ぶ「生ごみたい肥講座」を実施。ふかふかであり匂いのたい肥になれば大成功! 自宅の鉢植えに使えるとあって、皆さんとても楽しんでいました。

さらに、区と協働で小学4年生が環境について学習する「ごみ減量大作戦」の教室を行い、なぜごみを減らさなければならぬのかなどを教えています。他に、「エコエコフェスタ」や「子ども育てフェスタ」などのイベントに参加し、子どもから大人まで幅広く、ごみ減量の大切さともったいない精神の浸透に力を入れています。

こだわりは「もったいない」の心。  
 捨てずにまた使えば、ごみは減ります。

ごみになるのは捨てるからでしょ。捨てずにまた使うことができればごみは減ります。大切なことは「もったいない」の心を持つことですね。そのことを区民の皆さんにお伝えできることはとてもやりがいがある楽しいですよ。小学4年生を対象に行っている環境学習では、ごみ収集のお仕事をされている方のご苦労なども話しています。児童の笑顔に出会えてこちらも元気になります。環境学習を聞いた校長先生が「感動した」と話してくれた時は、嬉しかったですね。

私たちの夢は、いつか「もったいない工作コンクール」というイベントを行うことです。これは、「捨てれば」ごみになってしまうモノだけを材料にした工作のコンクールで、ごみについて真剣に考える機会をつくるのが目的です。

活動の反響も多く「ためになる知識が増えてよかった」「また開催してほしい」などの声をいただいています。私たちも健康に注意して頑張ります。メンバーのほとんどがシルバーですから(笑)。

特長3

区と協働で小学4年生向けの環境学習を開催

特長2

「かえっこバザール」(年4回)をはじめ、講座やイベントの開催

特長1

ごみ削減のため、3R+1R(リスペクト)の普及



会長 佐々木 定治さん



商品のラベル貼りの様子

障害者の企業内就労訓練

「現場で仕事をする体験」から自立へ！

総合洗剤メーカーのミマスクリーンケア株式会社(葛飾区西新小岩)は、障害者の就労訓練のために、仕事と社屋の一部を15年以上も提供しています。

企業内就労訓練事業となるこの取組は、障害者が会社に「通勤し」、「社内の現場で仕事をす」という貴重な体験ができます。企業側にとっては、人手不足が解消されるなどのメリットがあります。

ミマスクリーンケアには、障害者の方が毎日5人〜8人出勤しています。主な仕事は、洗剤などを入れるボトルにシールやラベルを貼ったり、ボトルを段ボールに詰めたりすることです。

障害者が所属する社会福祉法人アムネかつしかが企業からの業務委託を受け、障害者の受け入れや指導を行っています。ミマスクリーンケアの仕事は、障害者の方々にとっても人気です。

なかでも、ミマスクリーンケアで8年間作業している障害者は、「ミマスの仕事が生きがいです。他の仕事はしたくないです」と話し、リーダーとして他の障害者の面倒をみたり、声かけもしています。

企業内就労訓練事業は、働く準備を整えたい方などが気軽に就労体験でき、障害者の自立・収入面でも大きな役割を担っています。



本社工場



ミマスクリーンケアの皆さん



バイオ・ハイテック洗剤「緑の魔女」



ラベル貼り

障害者の皆さんの真面目な姿勢と丁寧な仕事ぶりはとても好感が持てます！

障害者の方に仕事をお願いしようと思ったのは、社内の人手不足がきっかけでした。企業内就労訓練事業が、最初から順調にスタートできたのはラッキーでしたね。おかげで社員の負担が軽減できました。

今では、急な仕事の変更にも対応してもらったり、忙しい時に必要な人員を配置してもらえたりと、本当に助かっています。障害者の皆さんの真面目な姿勢と、丁寧な仕事ぶりはとても好感が持てますよ。

気になっているのは、せっかくステップアップになるのに、作業が複雑で障害者が対応できない業務があることです。例えば、丸いボトルの側面を包むようにシールを貼るのは難しいじゃないですか。でも、その作業の補助となる機械を導入して、障害者にも扱えれば仕事の幅が広がるので、今、前向きに検討しているところです。

この企業内就労訓練は、ぜひ他の会社にもお勧めします。社内での作業なので、ちょっとしたスペースがあって、手離れのできる作業であればうってつけですよ。

特長1

企業内就労訓練事業で職場を提供

特長2

障害者の自立を目指す

特長3

企業の人手不足を解消



営業部主任  
森 謙二さん

代表取締役社長  
稲岡 幸久さん



シクロポリタン便利です！



シクロポリタンの利用者の方や柴又地域の方との交流会



かつしか夢ぷらす「ものづくりを楽しむ」教室



「働く」を考える」教室で社会に出るための練習



かつしか夢ぷらす大人のぬり絵を楽しみました



大人気！一緒に作る料理教室



かつしか夢ぷらすひきこもりなどの若者向けパソコン教室



柴又観光案内

## ひきこもりの若者に就労支援！ 高齢者に3輪自転車で外出支援！

NPO法人みらくるは、区内のひきこもりなどの若者に、社会参加に向けた支援をしています。また、電動補助付き3輪自転車（以下「シクロポリタン」という）で、観光案内や外出が困難な高齢者の支援など社会貢献活動を行っています。

主な活動の一つは、若者の社会参加応援事業「かつしか夢ぷらす」です。ひきこもりやニート状態などで社会参加が困難な若者やその家族に対して、相談や就労支援活動などを行っています。区内には、ひきこもりやニート状態の方々が増え2000人います。そうした方々に対し、かつひきこもりだった方やカウンセラー

セラーによる講演会、社会参加の準備としてパソコンスキルやマナーなどの教室をはじめ、職場見学、ミニ就労体験などの就労支援活動を行っています。活動は15年間続いており、参加者同士が仲良くなったり、同じ悩みを持つ家族同士の交流の場も担っています。

また、シクロポリタンでの観光案内では、柴又帝釈天や矢切の渡しなどの定番からマニア受けするレア情報まで個性豊かなドライバーたちがガイドしています。その他、徒歩の移動が困難な方の病院や商店などへの送迎を行うなど、地域になくてはならない存在となっています。

### ひきこもっていて会話が苦手だった人も、教室では皆さん明るい表情になっていきます。

社会参加の準備をするどの教室も、和気あいあいとしていますが、中でも一番人気は料理教室です。料理を作ることはもちろんですが、参加者の中には意気投合してカラオケやキャッチボールをするほど仲良しになる人たちもいます。ひきこもっていて会話が苦手だった人も、通ううちに徐々に口数が増えていって、皆さん明るい表情になっていきます。実は私も、「かつしか夢ぷらす」の卒業生なんです。ここのパソコン教室で学んだ知識は、今でも役立っていますし、みんなといることで気分がほぐれ、社会復帰への大きなきっかけになりました。

柴又でのシクロポリタンでは、寅さん好きのお客さんが多いので、劇中で登場する土手を通ったり、寅さんの話をすると盛り上がります。

代行した買い物を届けた際には、お茶をだしてもらうこともあります。病院の送迎では、次回の通院日がわかるとすぐに予約してくれる方や、「無いと困るわ」と言ってくれる方もいてやりがいを感じています。

特長1

ひきこもり・ニートの若者に相談・訪問サポート

特長2

社会参加へのスキルアップ支援・就労支援活動

特長3

シクロポリタン事業で高齢者の外出支援・観光案内



理事 天沼 智さん



四ツ木駅「キャプテン翼」特別装飾記念セレモニーで、Jリーガーのイニエスタ選手がキックオフ！



四ツ木駅の至る所が「キャプテン翼」に！



©高橋陽一 / 集英社 ©高橋陽一 / 集英社・2018キャプテン翼製作委員会



タカラトミー  
鉄道玩具「プラレール」  
誕生60周年  
×  
京成電鉄  
創立110年



キャプテン翼CUPかつしか2020  
ケージボールのコート

葛飾菫蒲まつり  
駅構内に提灯の装飾

公共交通の役割を超え、情報発信！

地域の魅力発信・開発で区内への誘客に貢献

京成電鉄株式会社は、区内の公共交通として、京成本線など鉄道の3路線を持っています。京成金町駅や柴又駅など区内の8つの駅で、地域の魅力発信・開発に取り組み、にぎわい創出に貢献しています。

「キャプテン翼 ゆかりの地葛飾」のPRに貢献しています。

主な取組は、葛飾納涼花火大会で観覧者の利便性を高めるため、金町〜高砂駅間を増便。また、葛飾菫蒲まつりの時期には、会場最寄りの堀切菫蒲園駅と京成金町駅で、菫蒲まつり提灯の装飾やPRリーフレットの配布などで、誘客を呼びかけています。

令和元年には、区と(株)タカラトミーとの協働で、京成立石駅構内に「けいせいたていし プラレール駅」を作り、区内京成線沿線の商店街と連携したスタンプラリーなどのイベントを実施しました。

京成電鉄では、現在もいろいろ企画中です。今後も地元を盛り上げていきたいですね！

四ツ木駅は、駅構内をキャプテン翼のイラストで埋め尽くし、床もサッカー場風になりました。駅の構内放送もキャプテン翼仕様で、まさに“キャプテン翼”一色です。駅利用者からも好意的なご意見が多く、特に“キャプテン翼”ファンの方々からは、「ここまでやってくれてうれしい！」と言っています。

(株)タカラトミーとコラボした京成立石駅の「けいせいたていし プラレール駅」は、子どもたちに大人気でした。同時に、京成の駅と区内の商店街をめぐるスタンプラリーも実施し、スタンプ台紙があつという間になるほど大好評でした。



スタンプラリー達成記念カード

私は、京成電鉄の沿線で生まれ育ったので、こうして地域に貢献できるのはすごくやりがいを感じています。現在もいろいろ企画中なので、今後も地域を盛り上げていきたいですね。

- 特長3 区と(株)タカラトミーとの協働で京成立石駅構内に「けいせいたていし プラレール駅」を設置
- 特長2 四ツ木駅で「キャプテン翼」特別装飾の実施
- 特長1 葛飾納涼花火大会で電車等を増便 地域イベントPR活動など



鉄道本部 計画管理部  
白尾 篤さん



## ● 実地研修の内容

### 花いっぱいのまちづくり



事前ガイダンスで花いっぱいのまちづくりについて理解を深めたうえで、活動者と一緒に花壇の手入れを行いました。作業終了後、活動者と意見交換を行いました。

活動団体 ● 松南の森プロジェクト

### かつしか区民大学(農業応援サポーター養成講座)



区民大学講座を企画検討している活発な議論の場(区民運営委員会)に参加し、区民大学の基本を学んだうえで、講座を修了し活動をしているサポーターや千葉大学の学生、講座に参加している区民と一緒に種まきなどの農作業を行いました。作業終了後、活動者と意見交換を行いました。

活動団体 ● 区民運営委員会(公募により決定した区民運営委員が区民大学の講座の企画や運営を行う委員会)  
● 農業応援サポーター(講座修了者) ● 千葉大学学生(講師) ● 講座参加者

### エンジョイスports2019総合開会式



事前ガイダンスで区のスポーツ事業について理解を深めたうえで、各スポーツ連盟・協会の方と一緒に、エンジョイスports2019総合開会式および各スポーツ教室の当日運営を行いました。

活動団体 ● (一社)葛飾区体育協会

### ふるさと葛飾盆まつり2019



事前ガイダンスでふるさと葛飾盆まつりの趣旨や内容を理解し、盆まつり当日の運営スタッフとして参加しました。練り歩き参加者の受付やプラカード対応、送迎バス対応など、さまざまな場所で従事しました。

活動団体 ● 葛飾区自治町会連合会

※令和2年度の実地研修は、新型コロナウイルス感染症のため中止となりました。上記は令和元年度の実施内容をご紹介します。

問い合わせ >> 人材育成課 電話 03-5698-2611



## 採用2年目職員「協働研修」をご紹介します!

### 目的

葛飾区では、新人から管理監督者までの職員を対象に、協働意識の醸成を図る研修を実施しています。特に、採用2年目の職員は実地研修を通じて、協働についての学びを深めています。

これは、区内の団体や企業などが活動する現場に赴き、活動されている皆さんと同じ作業を行い一緒に汗を流すことで、皆さんがどのような思いを持って活動に携わっているのかを肌で感じ、その体験を今後の仕事にどう生かしていくかを考えていくものです。



採用2年目

### 内容

#### ① 導入研修

協働について理解を深め、本研修の目的や学習テーマを明らかにする。

#### ② 実地研修

(区内活動団体などへの派遣)

団体などが活動する現場に赴いて区民の声を直接聞くことで、協働のパートナーに対する理解と知識を深めるとともに、区の現状と課題を知る。

#### ③ 振り返り研修

これまでに学習したことを自らの仕事の中で生かすため、個々の体験や学びを共有するとともに、体験の成果を明らかにし、協働に対する意識をさらに高めていく。



区と団体が一体となって、同じ目的を持って取り組んでいるのを肌で感じることができました。

区民がやりがいを持ち、活躍できる場を提供することが、職員にとって必要だと感じました。

研修生の感想

## 申込方法

### 1 講座を選ぶ

講座一覧よりご希望の講座をお選びください。  
※同時に2つ以上の講座の申込みも可能です。

### 2 講座の連絡先に電話する

受講希望日の20日前までに、講座一覧に記載した連絡先に電話してください。なお、日時は調整が必要な場合がありますので受講希望日を3日程度お伝えください。

### 3 申込書を出す

受講希望日を確認後、講座の連絡先へ所定の申込書をご提出ください。

### 4 出前講座実施

区職員が会場へ伺い、お話しします。

この講座は、政治・宗教・営利活動を目的とした催しには利用できません。  
また、区に対する陳情などをお受けする目的で行うものではありませんので、ご理解ください。

1 災害から生き延びるために ～葛飾区民の心構え～

2 高齢者福祉サービスについて

3 介護保険のしくみ

4 区民第一！現場第一！「すぐやる課」～ハチの生態と対処法～

5 葛飾区の多文化共生社会実現に向けた取組について

## 人気の講座！

(令和元年度実績)

さまざまな講座をご用意しています。どうぞお気軽にご利用ください。

講座一覧を掲載しているパンフレットは、区役所、区民事務所、地区センター、図書館で配布しております。また、区公式ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.katsushika.lg.jp/>

葛飾区職員出前講座

検索



問い合わせ

政策企画課(協働推進担当)

電話 **03-5654-8177**

## 協働推進担当からのお知らせ

# 葛飾区 職員出前講座



## 職員出前講座とは…

区では、かねてよりさまざまな方々によって、地域を良くしようとする活動が行われてきました。区民・事業者の皆さんと区が「協働」することで、こうした活動を一層素晴らしいものにすることができます。協働するためには、まず区の現状や取組などの情報を共有することが大切です。

葛飾区職員出前講座は、区職員が皆さんの地域に伺い、区の現状や取組についてお話しするものです。



対象

区内在住・在勤・在学の10人以上の団体・グループ

日時

午前9時～午後9時の2時間以内(年末年始を除く)

会場

区内のご希望の場所  
(会場については、申込み団体・グループでご用意ください)

申込書配布

区ホームページ・区民事務所・地区センター・図書館

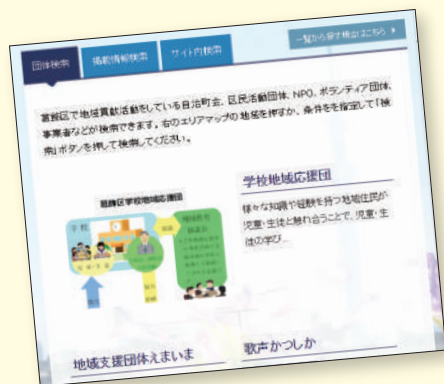
## 葛飾区公式協働ホームページ

# 葛飾みんなの協働サイト



応援!

地域貢献活動に参加したい方も  
自分たちの活動内容をお知らせしたい団体も!



情報発信会員として登録を希望する団体を募集しています。  
登録を希望する団体や、このホームページについて知りたい方は、  
葛飾みんなの協働サイトをご覧ください。

参加団体  
募集中!

▶ <https://kyoudou.city.katsushika.lg.jp/>

葛飾みんなの協働サイト

検索



葛飾区における協働事例を  
YouTubeやDVDで  
ご覧いただけます



地域の皆さん、事業者、区の協働による取組を広く知っていただくために、活動の一部を映像にまとめました。YouTubeやDVDなどで見ることができます。多くの方に見ていただくことで、協働の取組への興味や関心を高めていきます。



### 葛飾区の協働2020

- JA東京スマイル葛飾営農研究会
- 防災コミュニティスペース <sup>えま いま</sup> Eme-Ima
- 松上小学校避難所運営会議
- 葛飾区医師会
- 葛飾区伝統産業館

無償で貸出し!

このDVDは無償で  
貸出しを行っております。  
貸出しを希望される方は、  
お問い合わせください。

葛飾区の協働2020 YouTube

▶ <https://youtu.be/4bWuPKk2XIo>





〈 第二部集合写真 〉

〈 第二部 〉 (順不同・敬称略)

葛飾現代書展実行委員会	「葛飾現代書展」の開催など、書道の素晴らしさに触れる機会を創出し、文化・芸術振興事業を実施
葛飾ゴム工業会	「葛飾区産業フェア」などイベントでのPR活動やゴム産業の伝統を継承するためのセミナーを実施
ライティング・コラボレーション かなまち実行委員会	「かなまちイルミネーション」など自治町会や商店街などと協働し、金町地域の地域活性化事業を実施
NPO法人さんばはうす葛飾	母子保健活動を推進するため、妊婦向け講座や産後ケア事業などを実施
株式会社タカラトミー	平成29年7月に区と連携・協力に関する協定を締結し、「まちあそび人生ゲームIN葛飾」など、認知度の高いコンテンツを用いた区内の賑わい創出事業を実施
葛飾区新聞販売同業組合	平成20年11月に区と「安全・安心まちづくりに関する協定」を締結し、新聞配達を通じた地域安全パトロールを実施
株式会社モルゲン	平成24年3月に区と「安全・安心まちづくりに関する協定」を締結し、配達業務を通じた地域安全パトロールを実施
葛飾ヤクルト販売株式会社	平成26年4月に区と「安全・安心まちづくりに関する協定」を締結し、配達業務を通じた地域安全パトロールを実施
亀有信用金庫、東栄信用金庫、 青和信用組合、第一勧業信用組合	区内で創業する方を対象とした「かつしか創業塾」の実施や、創業者を対象とした「葛飾区地域クラウド交流会」を開催するなど、創業者支援事業を実施
東京都立葛飾商業高等学校	「おいでよ亀有Winter Festival」をはじめとする亀有地域の自治町会が開催するイベントに参加するなど、地域の活性化に向けた取組を実施

協働推進  
担当からの  
お知らせ

## 葛飾協働まちづくり表彰

葛飾協働まちづくり表彰は、区内において、地域をより良くし、区民福祉の向上に寄与する活動に尽力されている方や団体、事業者の皆様の功績を称えることにより、協働による夢と誇りあるふるさと葛飾を推進していくことを目的に実施しています。

令和2年10月20日(火)に、令和元年度葛飾協働まちづくり表彰式を行いました。  
※当初、令和2年3月に表彰式を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症のため延期しました。



〈 第一部集合写真 〉



受賞団体等は、次の方々です。

受賞団体等および活動概要

〈 第一部 〉 (順不同・敬称略)

公益社団法人東京青年会議所 葛飾区委員会	青少年の健やかな育成のため、スポーツや文化振興事業を実施
新小岩小松菜いちよう倶楽部	新小岩地区において、安心して暮らすことができる福祉のまちづくり事業を実施
NPO法人レインボーリボン	学校のPTAイノベーション事業、いじめ防止事業、子どもの居場所づくり事業を実施
亀有学び交流館利用団体協議会	「亀参まつり」など、亀有地域の文化事業を実施
新小岩学び交流館利用者協議会	「新小岩いきいき交流まつり」など、新小岩地域の文化事業を実施
柴又学び交流館利用団体協議会	「柴又どんたく」など、柴又地域の文化事業を実施
水元学び交流館利用団体協議会	「水元わくわくまつり」など、水元地域の文化事業を実施
葛飾区文化財保護推進委員会議	「文化財めぐり」など、区内文化財の保護・普及啓発事業を実施
葛飾区スポーツ推進委員協議会	「かつしかスポーツフェスティバル」など、地域のスポーツ振興事業を実施
一般社団法人葛飾区体育協会	「区民体育大会」や「エンジョイスports」など、地域のスポーツ振興事業を実施
ミマスクリーンケア株式会社	事業所の一部を障害者の就労訓練の場として提供するなど、障害者の就労支援事業を実施

### 葛飾区公式 YouTubeチャンネル



表彰式の様子を映像でご紹介します。

第一部



<https://youtu.be/3UXG9YcmdsU>

第二部



<https://youtu.be/1qwVz3dh15o>



コンクール

葛飾区では、  
みんなが「ことば」の力で、  
つながり、助け合い、葛飾愛を深める！  
そうした思いを込めて、川柳コンクールを行っています。  
葛飾の魅力が詰まった川柳を紹介します！



一般の部

- 区長賞**  
沿道に 止めて山車待つ  
車椅子 森澤 多美子
- 葛飾川柳連盟会長賞**  
此の浴衣 母の形見で  
祭りの輪 井上 清
- 特別賞**  
下町に 育ち三代 祭笛  
白塚 榮重

小学生の部

- 区長賞**  
出てくるよ かつしかおんど  
ぼくの町 上村 空澄
- 教育長賞**  
夏まつり 人びと笑顔  
あふれるよ 大場 悠生
- 葛飾川柳連盟会長賞**  
耳ふさぐ 花火舞い散る  
星のよう 木下 琴葉

中学生の部

- 区長賞**  
下町の 笑顔あふれる  
夏祭り 松本 優香
- 教育長賞**  
目を奪う 花火に負けぬ  
君の笑み 榎本 美桜
- 葛飾川柳連盟会長賞**  
活気づき 街が一つに  
なる祭り 深澤 優寿

第1回 〈テーマ〉ふるさと葛飾

- 区長賞**  
寅さんと 同郷ですと 胸を張り  
新実 千秋
- 葛飾川柳連盟会長賞**  
葛飾の音と匂いの 町工場  
さよやん
- 特別賞**  
ランフェスタ 葛蒲見守る ほりきりん  
川井 康弘

- 区長賞**  
江戸切子 職人達の 技光る  
伊藤 陽一
- 教育長賞**  
ねえ寅さん 女もつらいの 最近は  
内藤 日菜
- 葛飾川柳連盟会長賞**  
下町の 力あふれる 葛飾区  
大塚 杏奈

- 区長賞**  
かつしか区 明日へ一歩 むいている  
有馬 衣風
- 教育長賞**  
機械音 響く下町 葛飾区  
ぶーちゃん
- 葛飾川柳連盟会長賞**  
つりさんば 水元公園 ぼくのいわ  
鬼塚 音弥

第2回 〈テーマ〉力(ちから)

- 区長賞**  
プレス踏む ミニな工場の 底力  
幸村
- 葛飾川柳連盟会長賞**  
おむすびの 力加減も 味のうち  
日笠 よし子
- 特別賞**  
力では なぜ開かない 恋の蓋  
田中 祥元

- 区長賞**  
町中に 和太鼓ひびく 夏祭り  
深澤 莉奈
- 教育長賞**  
深海も 探検できる 技術力  
権田 美凜
- 葛飾川柳連盟会長賞**  
機械音 職人達の 技光る  
馬場 奏流

- 区長賞**  
ねじ一本 社会つなげる 力あり  
奈良 悠瑚
- 教育長賞**  
つなげたい 活力の町 ぼくたちが  
上村 空澄
- 葛飾川柳連盟会長賞**  
お年寄り 畑仕事も 力あり  
東泉 杏奈

第3回協働のまち葛飾川柳コンクール表彰式



入賞・入選作品は、区公式ホームページで公表します。  
● 第4回(令和2年度)のテーマは「家族・友だち」で実施しました。  
● 第5回(令和3年度)の応募に関する情報は、令和3年夏頃公表予定です。



## 災害ボランティア活動支援体制づくり

### 災害ボランティア活動支援

葛飾が被災した時に、一日も早く復旧・復興できるように講座や訓練などを行っています。

- 災害ボランティア講座
- 災害ボランティア体験講座  
災害ボランティアセンター設置・運営訓練  
(災害時に必要となるボランティア活動などを体験)
- 災害ボランティア登録制度
- 普及啓発活動
- 連携体制づくり(ボランティア団体やNPO法人、関係機関など)



### 福祉・ボランティア出前講座

地域や学校へ講師を派遣し、さまざまな講座(車いす体験・手話体験など)を開催して、福祉やボランティア活動に関する普及啓発を行っています。



### その他の事業

- ボランティア講座 ● ボランティア相談 ● 福祉教育推進活動 ● ハンディキャブ運行事業

詳細はホームページをご確認ください。

[https://www.katsushika-shakyo.com/service/other/volunteer\\_center/](https://www.katsushika-shakyo.com/service/other/volunteer_center/)



### 葛飾区社会福祉協議会 かつしかボランティア・地域貢献活動センター



開設日時	月曜日～金曜日・第1・3土曜日 午前8時30分から午後5時まで	第2・4・5土曜日・日曜日 祝日・年末年始を除く
場所	〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-34-1 ウェルピアかつしか 1階	
問い合わせ	電話 03-5698-2511 FAX 03-5698-2513 Mail vc@katsushika-shakyo.com	

## ボランティアやNPO活動についての相談窓口

### ボランティア・地域貢献活動センター

「ボランティア・地域貢献活動センター」は、ボランティア活動をしたい方と、ボランティアを必要とする方をつないで活動の輪を広げます。また、区内の地域貢献活動を行うボランティア団体やNPO法人などを支援するとともに、区内の地域貢献活動の活性化を図るために講座や交流会なども開催しています。

ボランティア  
つなげます!



### 区内の様々なボランティア活動を紹介!

#### ボランティアまつり(ウェルピアまつり)



ボランティア団体やNPO法人などの紹介や活動をPRするため、年1回、秋に開催しています。参加団体には「他団体との交流」、来場者には「ボランティア活動について知ってもらい、活動に参加するきっかけ」の場となっています。第31回の令和元年は、ボランティア体験や高齢者疑似体験、模擬店やバザーなども行なわれ、約5,100人が来場しました。

### 「はじめたい、継続したい」を支援!

#### 地域貢献活動サポート事業

##### 職員や専門家による相談事業

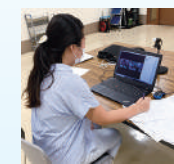
###### 一般相談・出張相談

活動方法、団体の結成や運営、NPO法人の設立などの相談



###### 専門家による相談

団体を運営する上で必要な税務、会計など、専門的な相談(予約制)



##### 協働関係の構築

個人や団体、各関係機関との連携および協働関係構築のサポート

##### 交流会(年4回)

法律や税務などの他、子ども食堂など関心の高いことをテーマにして開催



##### コラボかつしかまつり

##### 情報の収集と発信

情報誌「かつしかゴト。(ボランティアだより)」の発行、メルマガやSNSの発信

##### ボランティア・NPO入門講座(年3回)

(かつしか区民大学単位認定講座)

地域貢献活動をこれから始めたい方、基礎的な知識を学びたい方向け